

単元指導計画 (例)

単元名	中学校1年 Unit3 Club Activities (NEW HORIZON English Course I 東京書籍)
単元の目標	日本の学校生活(部活動)について ALT の両親に知らしてもらうために、インタビュー形式のやり取り中で、活動場所や練習日、目標などについて尋ねたり答えたりすることができる。「話すこと[やり取り]」
新出の言語材料	Where ~? When ~? I want to ~. How many ~?
既習表現	Do you ~?-Yes, I do./No, I don't. What~do you ~? I ~. (小3) What do you want? I want~. (小4) What do you want to~? I want to~. When is ~? (小5)

○単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>〈知識〉</p> <p>☑疑問詞 where や when, I want to …, How many …?を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>〈技能〉</p> <p>☑場所や日時や持ち物, 希望や夢について, when, where, I want to…, How many…?などを用いてコミュニケーションを行う技能を身に付けている。</p>	<p>☑日本の学校生活(部活動)について ALT の両親に知らしてもらうために、インタビュー動画の中で、活動場所や練習日、目標などについて尋ねたり答えたりしている。</p>	<p>☑日本の学校生活(部活動)について ALT の両親に知らしてもらうために、インタビュー動画の中で、活動場所や練習日、目標などについて尋ねたり答えたりしようとしている。</p>

○の領域…学習状況を確認する
□の領域…記録に残す評価を行う

時数	本時の目標	◇主な学習活動 []は教科書に提示されている活動	Small Talk の内容 ★指導する対話表現	【発問の分類】		評価の観点			本時の評価規準
				考え形成発問 a:言語材料の使用 b:題材についての考え c:考えの共有と再考 活用発問 d:内容構成 e:英語表現の工夫 f:コミュニケーションスキル	知・技	思・判表	態 度		
1	部活動の活動場所を尋ねたり、活動時間を尋ねたりすることができる。	p29 ◇単元の目標の提示 ◇[Enjoy Listening] ◇新出文法導入(オーラルイントロダクション) ◇[Your Turn]	Do you play sports? -Yes, I do. I play ~. ★繰り返し	<p>新出文法導入時の発問</p> <p>☑考 a:Where do you practice?-I practice it on the school yard.</p> <p>単元の目標の提示時の発問</p> <p>☑活 d:「ALT に部活動について知らしてもらうためには、インタビュー動画の中でどんなことを聞き合う必要がありますか。」-種類, 練習日, 練習場所など</p> <p>f:「やり取りをするときに大切なことはなんですか。」-アイコンタクト, 相づちなど</p>			単元を通して評価を行う	☑部活動の活動場所を尋ねたり、活動時間を尋ねたりしている。	
2	本文の内容を捉え、文脈の中で疑問詞 where や when を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	p30-31 ◇[Enjoy Communication] ◇新出単語の導入 ◇本文の内容理解 ◇本文の音読練習	Can you play the piano? -No, I can't. I can't play the piano. ★繰り返し	<p>本文の内容理解後の発問</p> <p>☑活 f:「Where や When の疑問文は、イントネーションはどうなりますか。」 -語尾が下がる</p>				☑本文の内容を捉え、文脈の中で疑問詞 where や when を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	
3	部活動について、自分がしたいことや目標を伝えることができる。	p32 ◇[Enjoy Communication] ◇新出文法導入(オーラルイントロダクション) ◇[Your Turn]	Are you good at playing sports? -Yes, I am. I'm good at ~. ★一言感想	<p>新出文法導入時の発問</p> <p>☑考 a:What is your goal? -My goal is ~. I want to ~.</p> <p>☑活 f:「相手の話していることが理解できなかったときはどうしますか。」-もう一度言ってもらうなど</p>				☑部活動について、自分がしたいことや目標を伝えている。	
4	本文の内容を捉え、文脈の中で I want to …を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	p33 ◇新出単語の導入 ◇本文の内容理解 ◇本文の音読練習	What club are you in? -I'm in the ~ club. ★繰り返し	<p>本文の内容理解後の発問</p> <p>☑考 a:What do you want to be? -I want to be a ~. I want to ~.</p> <p>☑活 f:「言いたいことが言えないときはどうしますか。」-ジャスチャー, 絵を描くなど</p>				☑本文の内容を捉え、文脈の中で I want to …を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	
5	部活動で使っている道具の数を尋ねたり、答えたりすることができる。	p34 ◇[Enjoy Communication] ◇新出文法導入(オーラルイントロダクション) ◇[Your Turn]	What club are you in? -I'm in the ~ club. ★関連する質問(質問例:Where do you practice?)	<p>新出文法導入時の発問</p> <p>☑考 a:How many balls do you have? -I have ten balls.</p> <p>a:What do you bring to practice? -I bring my rackets.</p>				☑部活動で使っている道具の数を尋ねたり、答えたりしている。	
6	本文の内容を捉え、文脈の中で How many…?を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	p35 ◇新出単語の導入 ◇本文の内容理解 ◇本文の音読練習	What club are you in? -I'm in the ~ club. ★関連する質問(質問例:When do you practice?)	<p>本文の内容理解後の発問</p> <p>☑考 a:How many rackets do you have? -I have three rackets.</p> <p>☑活 f:「Where や When の疑問文は、イントネーションはどうなりますか。」-語尾が下がる</p>				☑本文の内容を捉え、文脈の中で How many…?を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。	
7	友達と部活動について尋ね合うことができる。	◇パフォーマンステストに向けた準備	<p>【最終の言語活動】</p> <p>A:Hello, OO. How are you? B:Hi, OO. I'm good. And you? A:I'm good. So, let's talk about club activities. What club are you in? B:I'm in the ~. A:When do you practice? B:I practice it on ~. I want to win the game. How about you? What club are you in? A:I'm in the ~. B:I see. Where do you practice? A:In the schoolyard. B:When do you practice? A:I practice it on ~. I want to be a good OO player. B:That's nice.</p>					☑単元の評価規準を参照	
8	友達と部活動について尋ね合うことができる。	◇パフォーマンステスト			☑	☑	☑	☑単元の評価規準を参照	